

### 第65回日本生態学会大会

#### ナチュラルヒストリー賞受賞

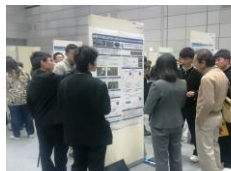
3年総合自然科学科(71回生)の課題研究干潟班が第65回日本生態学会大会に参加し、ポスター発表を行いました。研究の成果が認められ、ナチュラルヒストリー賞を受賞しました。

#### テーマ

「新舞子干潟におけるハクセンシオマネキの生態」

#### 発表内容

コドラートを50カ所設置し、新舞子に生息するハクセンシオマネキの性比の偏りを調査しました。一般に、繁殖期は6~8月ですが、7~8月に表層個体数を調べたところ雌雄の比【♂:♀】は2:1と明らかに雄の方が多かったです。コドラートごとに砂を掘り起こし、全個体数を調査すると、雌雄の比【♂:♀】は1:1となりました。また、抱卵している雌は未放卵の雌と比べ、巣穴の深いところを選択する傾向がありました。これらの結果は、繁殖期の雌雄の利害から生じる行動の差を用いて説明することができます。雄は交尾の相手となる雌を表層で探すのに対し、抱卵している雌は深いところで競争や被食を避け、卵を守っています。このため、全個体数では【♂:♀】は1:1であるが、表層個体数では【♂:♀】は2:1となると考えました。



### コンテストを通して科学力を磨こう

本校では、平成25年度にSSHに指定されて以来、積極的に科学技術コンテストに取り組んでおり、参加者は一昨年から40名を超えています。そして、全国規模での入賞も果たしました。

<入賞例>

- ・日本水産学会銅賞受賞
- ・Rimse奨励賞受賞
- ・物理チャレンジ2次チャレンジ奨励賞受賞
- ・化学工学会学生発表会(東広島大会)優秀賞受賞

<年度別参加人数>

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
13名	35名	42名	40名

化学グランプリ・生物学オリンピック・物理チャレンジ・数学オリンピック・情報オリンピックに積極的に参加してみよう。詳細はSSH掲示板で確認!

### 4月~8月の主なSSH行事予定

- 5月 サイエンス特別講義  
(創立記念講演会を兼ねる)
- 6月 サイエンスⅡⅢ課題研究英語発表会(3年総科)  
サイエンス校外研修(1年総科)
- 7月 関東研修(1年総科, 1年普通科希望者)  
サイエンスカンファレンス(3年総科)  
岡山大学研修(2年文系希望者)  
生物学オリンピック・化学グランプリ・物理チャレンジ
- 8月 台湾海外研修(2年希望者)  
全国SSH生徒研究発表会(3年総科醤油班)

### 連絡

**生徒昇降口2階SSH掲示板を積極的に活用するため、科学ニュース・科学問題を掲示しています。科学問題にチャレンジしてみよう!!!**